

歴史を学び川に親しむ 北上川で舟下り体験イベント

藩政時代、物資輸送の大動脈であった北上川の「舟運」。この歴史を理解し、地域の活性化と観光振興につなげていこうと、「北上川フェスタ IN MORIOKA」（北上川に舟っこを運航する盛岡の会主催）が6月17日に初めて開かれました。舟運の歴史探訪舟下り体験では、参加者はおよそ30分かけて北上川を下り、また当時の舟橋の再現映像や、米などの運搬に使われた小繰舟（復元）を見学。同会の村井軍一会長は「川を活用し、川に対するいろんな思いを組み合わせ、新しい盛岡のまちづくりにつなげたい」と意欲を語っていました。



北上川のゆったりした流れを満喫し、当時の風景に思いをはせました

イベントに合わせ展示された小繰舟・ごんべ丸は全長12*

盛岡文士劇 チケット先行販売



12月に開催される盛岡文士劇のチケットを先行販売します。なお、一般発売は10月5日(木)からです。

【問】盛岡劇場☎622-2258

【公演日時】全3公演
①12月2日(土)17時半～
②12月3日(日)13時～
③12月3日(日)17時半～
【場所】盛岡劇場（松尾町）
【内容】
▶**第一部**：現代物「あと、ふたっ」（内海隆一郎「パズルのかけら」より）。フリーアナウンサーの畑中美耶子さんと県内各局のアナウンサーらが出演
▶**第二部**：「口上」。盛岡文士劇実行委員会の委員が出演
▶**第三部**：時代物「盛岡文士劇版『ロミオとジュリエット』」。作家の内館牧子さんや久美沙織さんら、市内外で活躍する文士が出演

昨年の現代物の様子



【先行販売の枚数】
3公演とも各100枚
※座席指定はできません
【費用】1枚3000円（全席指定）
※振込手数料・郵送料は別途
【申し込み】往復はがきに郵便番号と住所、名前、電話番号、希望公演回の番号（①～③）、希望枚数（2枚まで）を記入し、☎020-0873松尾町3-1、盛岡劇場内「文士劇公演実行委員会事務局」へ。9月8日(金)必着。販売枚数を超えた場合は抽選
※往復はがきは1人につき1通のみ。記載事項に不備があった場合は無効になります。油性のボールペンなどで消えないように記入してください



昨年の時代物の様子



秋の訪れを告げる恒例の「盛岡秋まつり」が9月14日(木)から16日(土)まで開催。豪華絢爛な山車が市内を練り歩きます。盛岡観光コンベンション協会は、今年で運行40回を迎える同協会の山車の引き手などへの参加者を次のとおり募集します。なお、はんとんと食事は同協会が用意しますが、その他の祭り装束は各自で用意してください。

■山車の引き手

【対象】誰でも参加できます

※小学3年生以下は保護者同伴

【定員】200人

※3日間のうち、希望する日だけの参加も可

■小太鼓打ち

【対象】3日間参加できる小学4～6年生 ☆【定員】35人

■音頭上げ・笛

【対象】3日間参加できる中学生以上 ☆【定員】各20人

☆小太鼓打ちと音頭上げ、笛に参加する人は、9月に10回ほど開く練習会に参加してください

【参加料】1人3000円

※未就学児は500円。ただし食事（昼食など）は付きません

【申込方法】往復はがきに住所と名前（ふりがな）、性別、勤務先（学校名・学年）、電話番号、参加区分（引き手、小太鼓打ち、音頭上げ、笛）、引き手の場合は参加できる日も記入し、☎020-0871中ノ橋通一丁目1-10、盛岡観光コンベンション協会山車参加係へどうぞ。はがき1枚に付き1人まで。親子で参加する場合もそれぞれでお申し込みください。いずれも定員を超えた場合は抽選
【申込期限】小太鼓打ちと音頭上げ、笛は8月15日(火)必着、引き手は8月31日(木)必着

【問】同協会☎621-8800



突撃取材

盛岡のお気に入りの街を教えてください！

in 世界の屋村（7月8日）



ロマン・トリグベンコさん
＝ロシア＝



チナルグリ・イミティさん(左)
ハミダ・ショカットさん
＝新疆ウイグル自治区＝



イ・ワンゴンさん
＝韓国＝



ボルドバヤルさん
＝モンゴル＝



張楠楠さん
＝中国＝

シリーズ「盛岡さんさ踊り・40年を振り返る」最終回

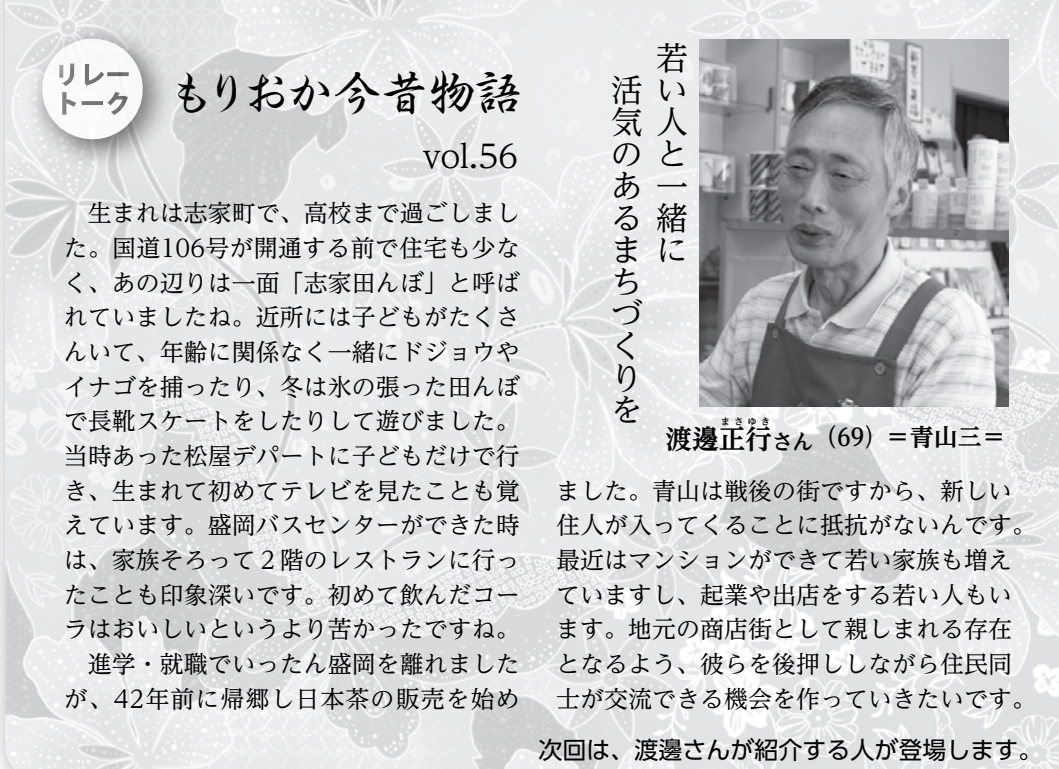
世界一の「和太鼓同時演奏」



26年記録会当日の様子



（左から）ギネス公式認定員と谷藤市長、盛岡商工会議所の谷村邦久会頭



リレートーク

もりおか今昔物語

vol.56

生まれは志家町で、高校まで過ごしました。国道106号が開通する前で住宅も少なく、あの辺りは一面「志家田んぼ」と呼ばれていましたね。近所には子どもがたくさんいて、年齢に関係なく一緒にドジョウやイナゴを捕ったり、冬は水の張った田んぼで長靴スケートをしたりして遊びました。当時あった松屋デパートに子どもだけで行き、生まれて初めてテレビを見たことも覚えています。盛岡バスセンターができた時は、家族そろって2階のレストランに行ったことも印象深いです。初めて飲んだコーラはおいしいというより苦かったですね。進学・就職でいったん盛岡を離れたましたが、42年前に帰郷し日本茶の販売を始め

若い人と一緒に
活気のあるまちづくりを



渡邊正行さん（69）＝青山三＝

しました。青山は戦後の街ですから、新しい住人が入ってくることに抵抗がないんです。最近マンションができて若い家族も増えていますし、起業や出店をする若い人もいます。地元の商店街として親しまれる存在となるよう、彼らを後押ししながら住民同士が交流できる機会を作っていきたいです。

今回は、渡邊さんが紹介する人が登場します。

【問】

観光交流課
☎613-8391

盛岡さんさ踊りの迫力ある太鼓の音。祭り期間中は、4日間で延べ1万3000人ものたたき手が祭りを盛り上げます。盛岡さんさ踊り実行委員会は、和太鼓同時演奏の世界記録保持者としてギネス世界記録®に認定されています。同実行委員会が世界記録に初めて挑戦したのは平成19年。盛岡競馬場で、2571人による同時演奏という記録を樹立し、当時の世界一に認定されました。

しかし、この記録は23年に熊本市で開催されたイベントにより破られて

しまいます。そこで同実行委員会は、この記録を塗り替えようと、再挑戦することにしました。そして26年6月29日、県営運動公園陸上競技場で同時演奏記録に挑戦。3437人という記録で、世界一奪還を果たしました。名実共に世界一の太鼓パレードとなった盛岡さんさ踊り。8月4日の19時20分頃から行われる「太鼓大パレード」では、太鼓のたたき手だけによる演奏が披露されます。観客の心と体に響き渡る圧巻の太鼓の音をお楽しみください。

見守りつなぐ 民生委員・児童委員 ～100年間、このまちとともに～

◎太田地区子育て広場「すてっぷ」

「親子で楽しんでもらい、少しでも子育て中の皆さんのお役に立てれば」と話すのは、主任児童委員の古川公子さんと佐々木ルリ子さん。太田地区活動センターでは月1回、子どもたちが走り回ったり、読み聞かせに夢中になったりとのびのび過ごしています。9年目になるこの活動は、保護者からも育児の気分転換になると評判です。

民生委員・児童委員は子育てをサポートする活動も行っています。今回はその活動を紹介します。【問】地域福祉課☎626-7509

～主任児童委員とは～

担当区域を持つ児童委員とは別に、児童の福祉に関する事項を専門的に担当しています

◎大慈寺・中野地区子育てサロン

大慈寺児童センターで年に5回行われる子育てサロン。就園前の子どもと保護者が、体操や絵本を楽しんでいます。運営の中心は主任児童委員の花田陽子さんと佐藤美貴子さん。参加者からは「委員だけでなく他の保護者から子育ての経験談やアドバイスを聞けて勉強になる」などの声もあり、保護者同士の交流の場にもなっています。



サポート活動の様子

※親子で参加できる集まりは各地域で開催されています。詳しくは、地域福祉課へお問い合わせください

広 告

岩手の民謡歌手夢の共演

三上紀子

◆民謡手踊り

山本樹

北條真由美

佐藤竜雅

多彩な歌と踊りの宴です。ぜひ、ご来場下さい！

岩洞湖

レストハウス祭り

8月20日(日)ひる7時～

雨天は室内で行われます。

会場）岩洞湖レストハウス特設会場

●アクセス／盛岡駅正面バスターミナル「岩泉龍泉洞行」バスで50分。「岩洞湖」下車。

■主催／岩洞湖レストハウス（盛岡市藪川字外山24-12）☎681-5039

植正一家初代

植正まさるさん

2年ぶりの来訪！

第11回

ウイズガス

おいしい&楽しいクッキングに親子で挑戦!!

全国親子クッキングコンテスト

炎の調理で五感を研ぎ澄ます

応募締切

2017年9月20日(水)

ご応募いただいた方には もれなく クオカード(500円券)をプレゼント!

さらに 8/30までに応募をいただいた場合は、さらにクオカード(500円券)をプレゼント!

●応募資格／岩手県在住の親(保護者)と子(小学1～6年生)の2名1組(ただし、子1人に対し、1回の応募となります)

●応募方法／応募用紙に必要事項をご記入の上、右記住所の盛岡ガス「全国親子クッキングコンテスト係」までお送りください。

※応募用紙については、盛岡ガスのホームページからダウンロードが出来ます。

盛岡ガス

TEL.019-653-1241

〒020-0066盛岡市上田二丁目19-56

盛岡ガス株式会社

詳しくは「盛岡ガス」検索